

近松淨瑠璃集 下卷索引

(主として固有名詞、諺、特殊の語句等を採り、發音に従つて五十音順に排列す)

- ア
- 愛甲の三郎 三四八ノ四
 - 相詞 一五三ノ二
 - 挨拶 六二ノ三
 - 同 一二三ノ四
 - 挨拶切る 四七六ノ六
 - 相仕 四一九ノ四
 - あいたてない 五〇九ノ二
 - あひたてなく 一六七ノ三
 - 相手の不肖 二九〇ノ五
 - 相殿 二四一ノ八
 - 姪〔アヒムコ〕 二九九ノ二〇
 - 両親家 二二〇ノ二
 - 相親家 二〇八ノ三
 - 阿監 九三ノ二
 - 灰汁〔アク〕 一九九

- 三四八ノ四
- 一五三ノ二
- 六二ノ三
- 一二三ノ四
- 四七六ノ六
- 四一九ノ四
- 五〇九ノ二
- 一六七ノ三
- 二九〇ノ五
- 二四一ノ八
- 二九九ノ二〇
- 二二〇ノ二
- 二〇八ノ三
- 九三ノ二
- 一九九

- 悪性 六四ノ五
- 同 一六九ノ二
- 悪性所 五二ノ二
- 悪目 三〇七ノ六
- 同 三〇九ノ四
- あげく 二七ノ七
- 揚屋 四三ノ二
- 同 三五ノ二
- 願を喰違ふ 三七七ノ一〇
- 阿古屋の前 七〇ノ二
- 朝比奈の三郎 二八九ノ五
- 同 二九四ノ三
- 同 三〇〇ノ四
- 同 三〇七ノ九
- 同 三四九ノ一〇
- 同 三五二ノ八

- 六四ノ五
- 一六九ノ二
- 五二ノ二
- 三〇七ノ六
- 三〇九ノ四
- 二七ノ七
- 四三ノ二
- 三五ノ二
- 三七七ノ一〇
- 七〇ノ二
- 二八九ノ五
- 二九四ノ三
- 三〇〇ノ四
- 三〇七ノ九
- 三四九ノ一〇
- 三五二ノ八

- 浅香一之進 一五九ノ三
- 同 一八三ノ二
- 朝腹 二九五ノ五
- 朝ぶき 四七〇ノ一
- 浅山殿 五三五ノ二
- 浅利の與市 二八八ノ二
- 同 二九四ノ四
- 足摩乳 二六六ノ二
- 同 二七九ノ一
- 同 二八一ノ一
- 阿闍世王 五三ノ八
- 阿修羅王 一六ノ五
- 芦原國 三四三ノ七
- あた 二五ノ九
- 同 二八ノ二
- 同 二六〇ノ三
- 同 五四九ノ二

- 一五九ノ三
- 一八三ノ二
- 二九五ノ五
- 四七〇ノ一
- 五三五ノ二
- 二八八ノ二
- 二九四ノ四
- 二六六ノ二
- 二七九ノ一
- 二八一ノ一
- 五三ノ八
- 一六ノ五
- 三四三ノ七
- 二五ノ九
- 二八ノ二
- 二六〇ノ三
- 五四九ノ二

○仇愍 六七ノ四

○味な氣質 一五九ノ四

○噁(アツカヒ) 二二〇ノ四

○あつち者 三九七ノ九

○厚髪 一九九ノ二〇

○香妻 一九六ノ四

同 一九七ノ九

同 二〇三ノ七

同 二〇五ノ九

同 二二〇ノ六

同 二二六ノ二

○跡じやうり 七五ノ九

○跡へん 八七ノ四

同 五一九ノ四

○あのさん 八七ノ七

○あの様 六七ノ二

○油屋の九平次 七〇ノ七

○油屋與兵衛(與兵衛參照)

○あべかこ 四九六ノ二

○あべかこ 一九五ノ七

○阿部の晴明 一五九ノ二

○阿房 六ノ七

同 七七ノ七

○阿房くさい 二七ノ四

同 六三ノ四

○阿暮の御神 二九ノ九

○天津兒屋の臣(兒屋根の臣參照)

同 三九ノ九

同 三九ノ九

同 二五ノ八

○天津彦火瓊々杵尊(瓊々杵の尊參照)

同 三九ノ三

○天照皇太神 三九ノ一

○天の香久山 二九ノ六

○天蠅軒 二四ノ二

○天斑駒 三三ノ三

○天叢雲御劔 二八ノ二

○安西の彌七郎 三三ノ七

同 三三ノ七

○安大人 三三ノ五

同 一〇ノ五

○あんだらめ 二八ノ七

○あんげく者 二九ノ一

○編片(アンハラ) 四一ノ三

○天稚彦 二二ノ三

同 二四ノ三

同 二四ノ四

同 二五ノ二〇

同 二五ノ六

○嵐の芝居 六ノ四

同 七〇ノ六

○あしみさき 二二ノ七

○霰釜 一八三ノ二

○有風 一三ノ六

同 一四ノ七

同 一七ノ六

○粟田口 三七七ノ二

同 四四〇ノ二

イ、井

○位(井) 三九ノ一

○云じらけ 二五ノ七

○いふても 五四〇ノ六

○伊右衛門(八百屋伊右衛門参照)

○五百機

同

同

同

○いかい

同

同

○いかなく

同

○いかな事

○いきー

○いきかた

○いき掏摸

○いくせ

○生玉坂

○幾松

同

○いげ

○圍碁―九仙山の老翁

五八ノ三

二五ノ四

二五ノ九

二六ノ七

二六ノ二〇

四三ノ二

二五ノ三

二六ノ二〇

二六ノ三三

三七ノ三

二八ノ四

二五ノ三

二五ノ三

二八ノ九

七ノ七

八五ノ一

六〇ノ六

六五ノ二

二一ノ八

一四ノ二

○生駒新五左が虚

○いさめ

同

同

○石な取

○石火矢

同

同

同

○いそふれ

○衡(イタツキ)

○伊丹諸白

○一圓

○一言客

○一官(鄭芝龍参照)

同

同

○一期

同

一三ノ二〇

三ノ九

三ノ五

三六ノ一四

三七ノ三

三六ノ三

一三ノ二〇

一三ノ八

一三ノ二

三〇ノ八

三五ノ五

二五ノ四

二九ノ三

四〇ノ八

一五ノ七

五七ノ二

一三ノ二

二三ノ一

一四ノ一

一四ノ四

二五ノ八

七ノ三

○市五郎

○一座流れ

○一段

○一だん

○一段く

○一之進(淺香一之進参照)

○一分

同

同

同

同

同

同

同

○一分廢る

○一分立たぬ

○一味

同

○逸物

同

四二ノ二四

四七ノ七

五〇ノ二

四六ノ八

四八ノ五

一九三ノ三

一七ノ三

一九ノ二

二〇ノ四

二六ノ六

三八ノ六

四〇ノ五

四四ノ二〇

四六ノ三

五〇ノ八

六〇ノ四

六九ノ四

七二ノ一

九ノ四

一〇八ノ一

一六ノ二〇

○一文字に	一〇〇ノ二四	○犬居	三四四ノ二四	○いらはせ	四ノ三
○いてう御前	二九ノ三	○犬坊丸	二九四ノ一	○入鹿の大臣	八ノ二〇
○一蓮托生	三四二ノ二〇	同	二九七ノ三	同	一七ノ四
○五日歸り	三七ノ一	○茨木童子(長参照)	三五八ノ一	同	三六ノ八
○一角	四三ノ五	同	三七七ノ二〇	同	四九ノ二
○いつかな	一六ノ七	同	三八九ノ一	○色友達	四八三ノ六
○一切衆生	三四ノ一	○印可	一六八ノ三	○いろは茶屋	六ノ五
○一子相傳	一六三ノ二四	同	一六九ノ九	○岩本甚平(甚平参照)	一七八ノ三
同	一六八ノ七	○因果ざらし	四九六ノ三	○岩木忠太兵衛(忠太兵衛参照)	一六三ノ三
○いつげ	一一三ノ二	同	五〇一ノ二	同	一七二ノ三
○逸平	五五ノ八	○いんげんこき	四六四ノ二	○岩長姫	二二〇ノ九
○位田	九ノ六	○飲食	三七二ノ二	同	二二七ノ二四
○いとしばなげ	五三ノ二四	上置なしの生飯	三七二ノ二	同	二四〇ノ二
○糸髪	一九ノ二〇	かき鱈	三七二ノ二	○謂れざる	二九七ノ二〇
○稻田姫	二七三ノ二	高野川の鮎の鮎	三七二ノ二	○いはれぬ	一〇六ノ二三
同	二七八ノ六	干棧魚の捲物	三七二ノ二	同	一八七ノ四
同	二八三ノ三	○印傳屋の長作	六ノ八	同	二二二ノ二
同	二八六ノ一	同	八二ノ二	同	二二二ノ二
○犬	三四ノ七	○股の紂王	五三ノ八	同	二八三ノ一
同	三八ノ二三	○齋機殿	二四三ノ三	同	三七七ノ一三
同	三五ノ四	○居やい腰	四三九ノ二〇	同	三六六ノ七

いはれぬ

同

同

ウ

○字賀石

同

○浮れ鳥

○浮名立

○右軍将李蹈天(李蹈天參照)

同

○食保の長

同

○右近

同

同

同

○字佐美の左衛門

○胡散

○白杵の八郎

二七八ノ七

四九六ノ二四

五三八ノ五

○うせた
○歌祭文
○宇多の國行
○氏子

○打みしやいでも

○打みしやげ

○うつそり

○堆高き

○打てやうて

○うぬ

○敵火山

○馬次

○右馬之允

○うんすん

○雨寶童子

○有論

○上置なし

○後妻打(ウハナリウチ)

エ、エ

○えいかん

二七ノ三

八五ノ八

三三ノ六

四六ノ三

四六ノ一

一三ノ八

一七四ノ七

三五七ノ三

二〇ノ五

四五ノ三

二九ノ七

一八六ノ二〇

四二ノ二

四四ノ二

三三七ノ四

一三ノ八

三七ノ二

三六五ノ二〇

三七ノ四

○永曆皇帝

○ふせ者

同

○姨夷の大臣

同

○偃月の戟

○延平王國姓爺(和藤内參照)

同

同

同

オ、ヨ

○追焚

○老に惚れたる

○御馬屋の徳竹

○おふ様

○大磯の虎(虎參照)

○大江の廣元

○大強盜(オホガンダウ)

○扇風呂

○大忘八(オホクツツ)

一五ノ一

一三〇ノ二

二四三ノ二

八ノ二四

一〇ノ一

九七ノ二

一〇八ノ五

一三〇ノ二四

一四九ノ一

四三ノ六

一〇ノ二四

三三三ノ五

六八ノ三

三二四ノ二

三四七ノ二

二八ノ九

五九ノ二

三八ノ三

○奥州 三九八ノ七
 ○大坪流 一五七ノ六
 ○大友の市法師 二八八ノ四
 同 三五二ノ七
 ○大橋逸平 五三六ノ一
 ○近江の小藤太 三〇三ノ二
 同 三〇六ノ九
 ○大山祇 二二〇ノ九
 同 二七〇ノ六
 同 二八六ノ四
 ○大童 一七〇ノ五
 ○おかゝ様 一九〇ノ三
 同 一九一ノ四
 ○岡軍右衛門 五三六ノ一
 同 五三五ノ三
 ○おか様 五七ノ九
 同 一九一ノ二〇
 同 三七五ノ四
 同 三七五ノ八
 同 四九五ノ八
 ○おかた 二五ノ六

○おかり 四九六ノ七
 同 四九九ノ二
 ○岡部の六彌太 二八八ノ二
 ○おかる 五三六ノ七
 ○お菊(鐘の権三) 一六五ノ三
 同 一八三ノ三
 ○お菊(壽の門松) 二〇七ノ六
 同 二〇九ノ八
 同 二二三ノ八
 同 二二七ノ七
 同 四八三ノ四
 同 四八九ノ七
 ○お吉 五〇八ノ三
 同 五〇五ノ二
 同 五一三ノ二
 同 四八三ノ四
 ○お清 三七二ノ一
 ○おきよ所 六〇ノ六
 ○おきは 七七ノ四
 同 八ノ二

○奥田屋四郎左衛門(四耶 左衛門参照) 四〇〇ノ二
 ○小栗八彌 四八八ノ一
 同 四九ノ三
 ○おこと 二九ノ六
 同 二九ノ二
 同 三ノ二
 同 四ノ二
 同 一〇〇ノ四
 同 一一三ノ二
 同 三三ノ二
 同 三六八ノ三
 同 一六三ノ四
 同 一六七ノ二〇
 同 一七二ノ三
 同 一七三ノ二
 同 一七ノ二〇
 ○お先手 一九ノ六
 ○おさん 一一九ノ二三
 同 四六五ノ一

○お澤 五八ノ一
 ○おすゑ 三七〇ノ四
 ○お捨 一八三ノ二
 ○おだい 五三四ノ六
 ○落付 三七ノ二
 ○お千世 五三七ノ四
 同 五四四ノ三
 同 五五一ノ九
 ○追付 一一ノ六
 ○尾筒 五二ノ四
 ○追而の事 五一ノ六
 ○お敵 四三八ノ三
 ○お寺の長助 三五二ノ二
 ○お伽 三九五ノ二
 ○乙鶴 二一ノ五
 ○なとましや 三七五ノ四
 ○お内儀 一一三ノ二
 ○お内儀様 六三ノ九
 ○鬼王 二九三ノ一
 ○鬼踊 八六ノ一
 ○鬼だまひ 二四六ノ四

○なのれ 七七ノ六
 同 七八ノ七
 同 五〇一ノ六
 ○朧の清水のお嫁(お嫁参 照)
 ○怨々やつ 三七〇ノ九
 ○おんと 二四四ノ三
 ○女 四三八ノ六
 おさぬの嫉妬 一七三ノ四
 小睦の嫉妬 一一〇ノ一
 醜婦の形容 三三八ノ四
 一むきに思ひ返しのな いもの 四六五ノ九
 満月の嫉妬 二五ノ五
 悋氣妬は女の常 二五ノ六
 ○女の家 五〇四ノ三
 ○おもうし 五二九ノ八
 ○表小姓 一五七ノ三
 同 一六六ノ九
 ○母屋 六一ノ四
 同 七三ノ二

○お山 六四ノ二
 同 七三ノ九
 同 二九六ノ二
 同 四八四ノ二〇
 同 四八六ノ五
 同 五〇〇ノ二
 同 四六九ノ四
 ○おやま狂ひ 一六〇ノ三
 ○お雪 三六五ノ一〇
 ○おゆら 三七五ノ一
 ○お嫁 三三四ノ九
 ○折紙 一八七ノ二
 ○おりない 三九〇ノ三
 ○お寮 一五七ノ一
 ○御留守 三八ノ四
 ○おれそれ 一九六ノ一〇
 ○昇夫(オロセ) 二〇〇ノ五
 同 二〇五ノ五
 同 三三三ノ四

カ、クワ

○戒行

三ノ一

○介錯

四八ノ三

○かいしゆの善兵衛

四八三ノ七

同

四八五ノ七

○海利王

一四ノ二

○借老同穴

一七八ノ九

○買論

二〇〇ノ六

○抱帶

五三七ノ六

同

五四五ノ六

○加賀笠

四八九ノ七

○鏡の宿

三七八ノ一

○火浣布

九二ノ四

○買誼

二ノ六

○蠣壳屋根

二四ノ二

○角を入

一六二ノ二

○隠目附

三九ノ八

○角介

一六四ノ五

○軻遇突智

二七五ノ一〇

○懸硯

四三ノ二

○花原磐

二ノ三

○花月

六ノ六

同

二六ノ七

○懸鬘

三〇三ノ一〇

○花山の院

三六九ノ八

○花山の法皇

三六八ノ二

○花山の帝

三五ノ四

○炊水

九九ノ一〇

○花車〔クワシヤ〕

五八ノ五

同

二〇二ノ五

同

四三四ノ四

同

四五四ノ一

○柏屋のさが(さが参照)

四八七ノ二

○柏屋半兵衛

五七ノ二

○春日の里

八七ノ三

○華清夫人

三六ノ五

○かた

九ノ七

○抵當〔カタ〕

三〇ノ九

○課念

四三ノ二

○かたくま

二九九ノ六

○肩すぼり

三三〇ノ三

○片唾

五〇ノ六

○片手なぐり

一九四ノ三

○片身恨

一五五ノ八

○かたむくろ

二九五ノ九

同

四六三ノ二

○梶田治部右衛門(治部右衛門参照)

二〇八ノ一三

○梶原平次景高

二九一ノ一〇

同

二九四ノ一

同

二九七ノ一

同

三〇五ノ四

同

三〇七ノ九

同

三一ノ一

○月蓋長者

三四七ノ九

同

三五五ノ九

○合點

四二五ノ二

同

七ノ四

同

一五ノ七

同

七四ノ八

同

一六四ノ二

同

二二七ノ三

○干將莫耶 三六〇ノ二〇
 ○緩急 四〇七ノ七
 ○緩急千萬 一五三ノ一四
 ○勘太郎 四六〇ノ三
 同 四七二ノ一四
 ○管仲 九三ノ二三
 ○勘當 六〇ノ二
 同 一九ノ二
 同 六九ノ五
 同 三三ノ二
 同 五〇ノ二
 同 五八ノ二〇
 ○翰林學士 四ノ七
 ○龜菊 三七ノ二
 同 三四ノ七
 ○龜屋が羊羹 三八九ノ八
 ○韓鋤の御佩刀 三三ノ二
 ○空尻馬 三〇三ノ四
 ○唐戸 二〇ノ八
 ○唐猫 一三ノ一
 ○狩場 三四八ノ一

○假屋 三三ノ二
 同 三四ノ二
 同 三八ノ一
 同 三四ノ二
 ○川越太郎 二八八ノ二四
 ○川御座 四八四ノ七
 ○河崎屋源兵衛 五三九ノ一
 ○河内屋 四四九ノ九
 ○河内屋太兵衛 四九四ノ四
 ○河内屋徳兵衛（徳兵衛參照） 四九二ノ七
 ○河内屋與兵衛（與兵衛參照） 四八三ノ六
 ○川側伴之丞（伴之丞參照） 一五八ノ三
 ○河與（與兵衛參照） 四八六ノ二〇
 ○かはりちんつ 四八五ノ二
 ○ぎふん 八ノ五
 ○氣がさ者 三三九ノ三
 ○喜見城 三三九ノ九

○氣散じ者 三六ノ一四
 ○起請 一三ノ五
 同 四五八ノ九
 同 四七八ノ八
 ○擬勢 一ノ二
 ○木瀬川の龜菊 三三ノ二
 同 三三ノ九
 ○著長 二二ノ一
 ○北白河の廣文 三八三ノ五
 同 四〇九ノ一三
 ○北の新地 四八ノ三
 ○きつい 四三四ノ一
 ○きついか 四三四ノ二〇
 ○吉左右 三六ノ二
 同 四三ノ二〇
 同 一八四ノ三
 同 一八八ノ六
 同 二七九ノ一〇
 同 五二ノ七
 ○氣轉利き 四三ノ八
 ○氣轉者 六九ノ三

○きぬぐ	五ノ二
○紀の國やの小春 <small>(小春參照)</small>	四四七ノ九
○木まぶり	一〇二ノ四
○君傾城	一五八ノ三
同	三六二ノ二
○金錢	一九八ノ四
金銀といふつばもの	三七ノ五
九十六の錢百	四六ノ四
新銀七百五十匁	四六ノ一
四ツ二貫匁	二二ノ二
○錦祥女	二六ノ一
同	二八ノ三
同	一三〇ノ二
同	一三〇ノ四
同	五九ノ五
○金藏	三四ノ二
○金打	九八ノ三
○金刀點	一九八ノ三
○公平	四四八ノ二
○實面	

○肝煎	六ノ九
同	一七ノ九
同	三八ノ一
○肝情 <small>(キモセイ)</small>	六〇ノ八
○ぎやくな	四九四ノ三
○きやしや	一六四ノ一
○伽羅	九五ノ七
同	三九五ノ二〇
○急々如律令	四九九ノ八
○九仙山	一四一ノ一
同	一四二ノ四
○仰々し	三四ノ九
○ぎやうぎよく	五〇七ノ八
○仰山	四六ノ一
○京の小四郎	三四ノ六
同	三三ノ八
同	三五ノ五
同	三四ノ二
○京の水	三九五ノ五
○曲がない	三〇ノ四
同	一九九ノ七

○曲もない	六五ノ三
同	一八四ノ二
同	二六九ノ八
○曲もなし	一五ノ一三
○曲もなや	三三ノ五
○きよろり	一〇八ノ六
○器量	二ノ四
○きれ者	三五一ノ六
○際の日	七四ノ一四
ク	
○喰分	二七ノ一
○喰ふた顔	一八ノ七
○九右衛門 <small>(毛剃九右衛門參照)</small>	四八ノ七
○苦海	五五ノ三
○公界	六九ノ一
○久上の禪師坊	三〇三ノ八
○九軒	一九五ノ一
同	二〇六ノ七
○草分	二八九ノ三

草分

二九三ノ四

〇くるく島田

二五ノ一

〇芥子坊主

一一ノ四

〇ぐしやう神

八三ノ二四

〇車寄

一四ノ〇

〇毛剃九右衛門

四二五ノ六

〇くすね

四四ノ四

〇九郎左

三三ノ二

同

四三三ノ八

〇九寸五分

一三ノ五

〇黒戸の御所

一〇ノ二

同

四三八ノ二

〇口説

五ノ七

〇桑原

二三八ノ二〇

同

四三六ノ四

〇曲者

一一ノ二三

〇くはりすん

一九四ノ三

〇けつかつた

六六ノ四

同

二五ノ二二

〇毛頭巾

四六七ノ九

〇口合

一九六ノ二四

〇結構者

一一三ノ二〇

〇口てんがう

五二五ノ二一

〇關腋

二七五ノ二二

〇口紙すり

三六五ノ二二

〇血判

四八ノ四

〇九帖の袈裟

二ノ五

〇外道

五三ノ九

〇工藤左衛門祐經

二八九ノ一

〇外道月毛

三二八ノ二一

同

三三三ノ二二

〇毛唐人

四三ノ五

同

三四一ノ二四

同

一三五ノ九

〇忘八〔クツツ〕

五二五ノ七

〇下唐人

五〇ノ二二

同

三九九ノ六

〇一げな

六二ノ八

〇國武士

一八三ノ七

同

八二ノ三

〇君子國

一ノ九

同

二七ノ六

〇倉田の參議

四七ノ四

同

二〇六ノ四

〇ぐりはま

三三五ノ二〇

同

三三五ノ一

〇ぐる

三九八ノ九

同

五二八ノ一

○化粧坂の少將(少將参照)

○けんく

同

○建山

○見参

同

○賢女ごかし

○げんで

○けも無い

○けらくくと

コ

○戀(戀愛を見よ)

○五音

○小一兵衛

○業を沸し

○弘徽殿

同

○かうけん

○幸左衛門

○郷左衛門(坂部郷左衛門参照)

○格子

○こふじて

○庚申甲子

○剛韃

○こうたう

○こうたうな

○小腕

同

○孝徳天皇

○業人

○業の矢

○かうげしく

○光琳風

○鴻臚館

○こかす

○五器

○小菊

同

○國姓爺(和藤内参照)

同

同

同

○ごくにもたると

同

○ごくに足らぬ

同

○後家のおかめ

同

○ここな

○心誓文

○心葉

○五左衛門

○吳三桂

同

同

同

同

○ごさんなれ

五八ノ二

一三五ノ三

一五〇ノ五

一五三ノ四

一八一ノ二

四七三ノ二

四〇五ノ二

四八一ノ四

五七二ノ一

四三ノ五

五五二ノ四

二二三ノ一

四六七ノ一〇

九七ノ二

一〇一ノ七

一四〇ノ七

一四一ノ六

一四五ノ三

一四九ノ六

一五四ノ三

○ござめり

○ござめれ

○伍子胥

○小じたたるい

○小七郎

同

同

○五常軍甘輝(甘輝参照)

同

同

同

○御所の五郎丸

同

○御出頭

○吳洲手

○兒玉太郎

○巨旦將來

同

同

同

○五帖の袈裟

三四四ノ四

三五二ノ一〇

九四ノ二三

一七五ノ一一

五七〇ノ四

五三三ノ二

五三三ノ一〇

一一五ノ九

一一〇ノ七

一三八ノ三

一四九ノ一四

三四六ノ一四

三五〇ノ二三

三〇六ノ二三

三〇四ノ四

二八八ノ二

三五五ノ一〇

二五八ノ一一

二六三ノ六

二六八ノ四

二二〇ノ三

○小女郎

同

同

同

同

同

同

○こつゝい

○骨頂

○牛頭天王

○小詰役者

○小手招き

○小藤太(近江の小藤太参照)

○琴柱

○諺、格言

合縁氣縁

赤の他人

秋風に薄の穂

足の裏の疵にこたゆる

小笹原

四三ノ二

四六ノ一〇

四九ノ一

四三ノ四

四三ノ三

四三ノ六

四三ノ九

五七ノ六

六五ノ二

二四三ノ一

四五ノ三

三六ノ六

三二ノ三

四一〇ノ二

五五ノ三

二六九ノ二

一六ノ七

四三ノ八

當つて碎くる

仇も情も我身より出る

預る物は半分

歩いて棒に逢はぬ先

有所には有る

生身に餌食

生身には餌食あり

石を抱き淵に

石に迷かける

急げば廻る

一樹の蔭、他生の縁

一分五厘に見限りし浮世

一歩は寸の初り

一夜檢校

一粒の花の種は地中に

朽す終に千輪の楢に

上る

一身の外味方なし

一寸先は暗

一寸先は闇の夜

一杯喰せ

三三ノ三

一〇〇ノ三

三二ノ七

一七二ノ一〇

五六ノ八

六二ノ七

四九ノ一四

二二ノ三

五〇ノ二

三三ノ三

七二ノ五

八二ノ一〇

二〇六ノ二

四三ノ一〇

二二ノ八

一一ノ二

三三ノ七

二〇五ノ一四

三七ノ七

鱚網で鯨を取	一四七ノ二〇
上を見れば法圖がない	四三六ノ六
上見ぬ驚	九ノ五
死すれば狐是を悲む	三四五ノ四
嘘に涙は出ぬ物	五二ノ二
内裸でも外錦	四六六ノ九
氏より育ち	一六三ノ二四
内は野となれ山となれ	二四ノ二
甘い盛の十八疋豆	一五九ノ二〇
馬が合ふ	二二ノ五
生れた跡の早め薬	三五ノ三
海も見えぬ舟用意	二三四ノ一
襟に付	三三八ノ三
拜み倒し	二四ノ二四
おくを聞ふより口開け	五二ノ四
男は裸百官	三七五ノ三
女子は髪かたち	一六五ノ三
鬼に金棒	一三六ノ二
鬼の見ぬ間	四七三ノ四
鬼一口	二四ノ二
同	三七八ノ二〇

お髭の塵	三五ノ二
女の猿智恵	七ノ三
女の力と首の無い石佛	二四九ノ二
女は相見互ひ	四六五ノ六
恩の死はせれ共義理の	
死はする	三〇ノ九
重荷に小付	二二〇ノ三
親の目は蠱鼠目	一六ノ一
鏡にかけて見る如し	九七ノ八
餓鬼も人数	一八ノ二
稼に追付貧乏なし	二六七ノ二〇
稼に追付貧乏なし	四三六ノ二〇
肩で風切る	二二〇ノ三
金の草鞋で尋ねて	二〇〇ノ三
壁に馬乗かけ	五三ノ七
神は正直	二四八ノ六
勘當も親の慈悲	二二ノ五
烏の鳴かれ日はあれど	八八ノ四
木から落た猿	八七ノ八
鬼神に横道なし	二二三ノ四
鬼神には横道なし	二四八ノ七

君はづかしめらる時ん	二〇ノ七
ば臣死す	
口に甘き食物は腹中に	
入て害す	二〇ノ一
口に榮耀身に奢り	二六三ノ九
口に針	四六七ノ二四
口より出せば世間	一三〇ノ三
暗がりより引出す牛	二五五ノ九
鉄をぬかした	八七ノ五
下主の智恵は跡から	八七ノ四
戀路には王位とても隔	
なし	三七五ノ二
戀路は縁の物	二三五ノ一
輾ても土を掴んで起る	四三三ノ三
籠中の鳥網代の魚	三三八ノ三
糠三合持たらば入掣す	
な	三七五ノ三
拳を以て大地を打つに	
は外るゝ共	九八ノ七
牛房も身祝ひ	二〇五ノ八
こぼれ幸指果報	三四五ノ二四

子故の闇	五四九ノ二三
酒戻しはせぬもの	三三三ノ三
鷺は洗はずして其色白く染ずして烏は黒し	二九ノ二四
酒は情の露雫	三七三ノ一
三度の數が合ふ	二三六ノ八
猿の頬笑ひ	二五三ノ二
死するに二つの道なし	二六五ノ六
仁ある君も用なき臣は養ふ事能はず	二二〇ノ五
親は泣寄	五九ノ四
臣は舟	一一ノ六
釋迦に經	一六ノ二
正直の頭に宿る神	一一三ノ三
尻のほどけた錢ざし	四九五ノ三
白雪却て黒し	九ノ九
雀の巢もくふにたまる	四八五ノ三
寸善尺寛	八七ノ一
性は善	八〇ノ八
側杖喰ふ	三八四ノ四
泰山を挟んで北海をこ	

ゆる	一四八ノ三
寶の山に入り	一五〇ノ三
寶は身の指合	四〇五ノ六
寶は涌物	四三三ノ四
掌の上の珊瑚の珠	九ノ二
他人の善人より子の惡人がかほいいひ	二六四ノ八
玉有淵は岸破れず龍栖む池は水涸れず	一三六ノ三
地獄の地藏	四八九ノ七
智者は惑はず勇者は恐れぬ	五五九ノ三
茶屋の茶釜も夜一時	四七〇ノ二
忠臣の頭には紙の頭巾も玉の冠	一一ノ二
挑灯に釣鐘	二九一ノ二四
智は萬代の寶	四七ノ一
月夜に釜の	二三七ノ二〇
貞女兩夫に見えず	三八三ノ九
電光石火	二四一ノ二
天道人を殺さず	六ノ七

天に二つの日なし	五〇ノ七
天の時は地の利に如す	
地の利は人の和に如かず	一一ノ五
唐人の寢言	五ノ一
問ふには落す語るに落る	
蟬螂が斧	四八四ノ九
飛ぶ鳥も睨み落す勢ひ	四五〇ノ五
飛で火に入る夏の虫	九ノ一
虎の威を借る	一四三ノ三
内心如夜叉	三四〇ノ二
長居は無益	二九九ノ二
梨も礫もせず	四三二ノ二
習ふより慣て	一五九ノ六
二足三文	一三七ノ四
女房早	四三三ノ二〇
主ある花	三八六ノ三
猫撫聲	一六九ノ三
寢耳に水	五五四ノ二
同	一四四ノ五
	一六八ノ九

寢耳に水 四三ノ五
 橋がなければ渡りがな
 い 一六九ノ二
 八寸釘を打るゝよりも
 猶こたへる 六四ノ二
 鼻毛がよまるゝ 三八ノ二
 鼻毛をよまれ 五四ノ六
 判官鼻眞 五五ノ八
 鼻眞の引倒し 二九五ノ一〇
 祕事はまつげ 一六二ノ二
 人こそ人の鏡 一六五ノ八
 一ツ穴の狐 四〇七ノ二
 人でも九位でもなし 一〇ノ二
 人の振見て我振の
 人は互 一六五ノ九
 四四ノ七
 貧家には古人疎し 四九ノ八
 百様知て一様知ぬ 二九七ノ六
 比翼連理 二五五ノ六
 夫婦は一身 二四ノ二
 降て湧いたる 五三ノ五
 佛法と萱屋の雨は出て

聞け 五四九ノ二四
 分別過ぐれば愚に返る 二三四ノ三
 絲瓜共思はぬ 八七ノ一〇
 絲瓜の皮 一七三ノ八
 本卦がへり 一〇ノ三
 負て勝つ 六五ノ三
 待たるゝ共待身に成な 三二ノ五
 嘘讀まれ 二四ノ二四
 眞綿にて首締めらる 三九ノ一〇
 彌猴が帝釋天を嘲る 三四五ノ一〇
 水いらす 一四ノ九
 水入らず 二五ノ二
 水臭い 四四ノ一三
 水もたまらず 一〇ノ五
 同 一九三ノ三
 同 二六五ノ四
 身の毛を立て 二五九ノ八
 身の蜂拂ひかれ 一八八ノ五
 向ふ風に帆を上る 二一ノ五
 娘の子は母方付 一八五ノ二

胸の扉に鎔がなふて 八七ノ二四
 警蛇に怖す 三八ノ四
 面も笠も脱せう 六三ノ一
 持つたが病 二五七ノ七
 もとの契りは今日の仇 一三ノ二
 物には情 一九ノ六
 物には念を入 四六ノ二
 漏す水もなし 一九九ノ二
 囉はぬ先の締括り 四二ノ五
 刃の錆は刃より出て刃
 を腐らし檜山の火は
 檜より出て檜を焼く 一〇ノ二
 矢の使 五四七ノ九
 藪から棒 一六八ノ八
 山の芋で足突た 五三ノ二
 油断は怪我の基 三七ノ一〇
 よい中の垣 七〇ノ九
 邪の銀は身につかぬ 四三ノ二
 雷光石火の命 一〇四ノ七
 龍の駒にもけつまづき 一三ノ八

我物ゆへに骨を折

渡りに舟

鰐の口を脱がれ

○御内儀様

○こなさん

同

同

同

同

同

同

同

同

○こな様

同

同

○こな人

○これた

○木花開耶姫

同

○木葉武者

○小春

小春

同

○五分

○御分

○五兵衛

○小弁

同

○小町屋惣七(惣七参照)

○權三

同

同

同

同

○小睦

同

同

○根本仕出し

同

同

同

○金輪際

四七三ノ四

四七六ノ五

三七八ノ六

三三三ノ二

七七ノ三

五八ノ三

八七ノ三

四二六ノ四

一六二ノ二

一六七ノ五

一七三ノ二

一九〇ノ九

一九三ノ二

一〇五ノ二

一一三ノ二

一三六ノ五

一四七ノ五

四〇ノ九

四九ノ九

三〇三ノ六

一八八ノ四

○小者

○兒屋根の臣(天津兒屋の臣参照)

○粉屋孫右衛門(孫右衛門参照)

○小山の判官

○こよざ

同

○こらへ袋

○御察(頼朝参照)

○五郎(時宗参照)

○小六月

○五郎介

○惟成

同

○さいく

同

同

○在所

同

同

同

同

一五八ノ六

二二ノ九

四七二ノ二四

二八八ノ二〇

四七〇ノ四

四七三ノ二〇

一七五ノ二〇

三四八ノ一

三五〇ノ二四

一〇六ノ三

二二ノ二〇

三七三ノ六

三七六ノ三

六四ノ二四

三七〇ノ二一

七九ノ二

二八ノ九

二八ノ九

二八ノ九

二八ノ九

二八ノ九

○蜷川

五七〇二

同

一四〇二

同

四三〇二

同

四七〇三

○賤機

二五七九

○仕廻物

七五二

同

四六四四

同

二六六八

同

七七八

同

四七〇四

同

二六七二

○清水屋

五七四

○蜷川の芝居

五八〇三

同

二六九六

同

五九二

○四所明神

四〇〇五

○十方旦那

五八〇二

○眞圓僧都

二二〇〇

○思宗烈皇帝

九〇〇三

○しつぼり

六〇〇二

○新開の荒四郎

三三九八

○したゝめ

三九五二

○志戸寺の観音薩埵

三三〇七

同

三三八六

○認よし

二五一〇

同

一三〇二

○しんき

一七九二

○舌たるい

二七〇二

同

一六二四

○辛氣

五九五

○しだら

七六〇七

同

二二〇四

同

二三七七

○七左衛門

四九〇二

○しどろ足

一五〇二

同

二六二二

同

五〇四六

○信濃紬

七二〇四

同

二七三三

同

五二〇四

○死神

八三〇二

同

四六〇二

○七多羅樹

二四二一

○忍びの緒

二四五九

同

一六六三

○七寶

二〇七

○柴付馬

三七〇八

○辛氣が涌く

一三七八

○七寶莊殿

三五九

○酒濱石

二〇三

○神功皇后

二二九七

○七枚起請

八五二

○瀬口

一六三二

○神璽

五九一三

○仕丁

五〇五

○仁

二一〇六

○しんぞ

一九九一

○執權

一〇二

同

四二六八

○新艘

一九五九

新艘 三九七ノ二〇
 ○甚藏 五五ノ八
 ○震旦 一ノ四
 ○心中 三七九ノ四
 同 四二九ノ五
 同 四四九ノ二三
 同 四七二ノ八
 同 四七六ノ五
 同 五三四ノ二
 同 五五三ノ五
 同 五五九ノ七
 同 二〇〇ノ四
 ○しんぢよ 一六二ノ二
 ○眞の壺子 一七四ノ二
 同 一六二ノ六
 ○眞の壺子の茶の湯 一六二ノ六
 ○神佛怪異 二五三ノ二
 春日大明神 一四二ノ二
 九仙山の老翁 三三四ノ七
 弘徽殿の死霊 二四〇ノ一
 神鏡の靈 三六四ノ八
 戻り橋の鬼神

疫病神 二四九ノ一
 ○しんべ 三八三ノ四
 ○甚平 一八六ノ六
 同 一九〇ノ一
 同 一九四ノ一
 ○神妙 九四ノ二
 同 一五五ノ二
 同 三二〇ノ二〇
 同 三二七ノ五
 同 三四八ノ一四
 同 三九二ノ九
 同 四六二ノ五
 ○進物番 一六二ノ三
 ○神文 四八ノ四
 ○しんろかる 八七ノ五
 ○しや 四八三ノ二四
 ○赤梅檀のみそぎ 二ノ八
 ○石頭城 一四二ノ二〇
 ○邪魔らしい 一〇三ノ二
 ○しやんと 五ノ一
 ○しやら臭 八二ノ三

○洒落臭い 二九八ノ七
 ○しやら聲 三七九ノ一四
 ○秀句、洒落 馬から落ちて落馬いた
 した 一六三ノ九
 貝づくし 一〇六ノ六
 金銀内大臣 二二二ノ二〇
 久上の禪師の輕口 三〇三ノ二二
 噓々村さめくと 一一九ノ二一
 獻立もじりの悪口 四〇〇ノ五
 ちんぶんかんする 四ノ八
 長者經 四二五ノ二
 奈良づくし 四〇〇ノ一四
 番付もじりの悪口 四〇〇ノ九
 腹の波間より 六ノ八
 晝でも駟角介 一七二ノ一四
 任せておけても 五七ノ九
 八百屋もじり 五五六ノ二
 ○十善帝位 三六八ノ二〇
 ○十善天子 三五七ノ二
 ○祝著 五〇ノ三

- 十二一重
- 十八公
- 崇神天皇
- 出頭
- 出頭第一
- 酒天童子
- 衆道
- 首尾
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 同
- 春正蒔繪
- 順治大王
- 同
- 淨閑
- 同
- 同
- 同

- セニ
- 一五ノ八
- 一〇ノ一
- 四八ノ一
- 二九ノ三
- 四四ノ三
- 五三ノ二〇
- 五八ノ一〇
- 六ノ四
- 二七ノ二
- 五三ノ二
- 四〇ノ二
- 四八ノ八
- 四四ノ二
- 三五ノ二四
- 九三ノ三
- 九九ノ八
- 二〇八ノ四
- 二二ノ九
- 二六ノ五
- 二八ノ六

- 將基—淨閑、治部右衛門
- 鍾馗大臣
- 上戸
- しやうごん
- 笑止がり
- 少將
- 同
- 同
- 章甫の冠
- 庄屋
- 醬油屋の徳兵衛
- 叙景文
- 虹の架橋途絶して(九)
- 仙山)
- 萬古目前の境界(殞山)
- 若葉の木立(數寄者の庭園)
- 如才
- 如在
- 同
- 諸色

- 二〇八ノ四
- 五〇ノ二
- 四〇ノ四
- 四八ノ四
- 四九ノ三
- 三〇ノ五
- 三九ノ九
- 三五ノ四
- 一四ノ七
- 二〇ノ七
- 五八ノ二
- 二四ノ二
- 二四ノ三
- 二七ノ一
- 二七ノ二
- 五七ノ三
- 三六ノ三
- 四三ノ三

- 所詮
- 世帯持
- 所知入
- 所鉢
- 同
- 白拍子
- 端出の一五三繩〔シリク
- メノシリナハ〕
- 四郎左衛門
- 同
- 白崎八平次
- 白妙
- 同
- 代なし
- 白鼠
- ス
- 瑞阿上人
- 推當〔スキアテ〕
- すひがら
- 推參

- 三ノ九
- 二五ノ二
- 二三八ノ五
- 二二二ノ四
- 二二ノ九
- 一三ノ七
- 二五ノ七
- 四三ノ一
- 四三ノ七
- 三〇ノ二
- 四〇ノ八
- 四〇ノ六
- 二九ノ六
- 二七ノ二
- 三九ノ四
- 一五ノ八
- 二五ノ八
- 六ノ二

推參

○推參至極

者○推參

○粹な同士

○随分

同

○すかせ

○杉(鑓の櫃三)

○杉(天の網島)

○數寄

○數寄屋

同

○祐經(工藤左衛門參照)

○祐成

同

同

同

同

同

○介べい

○すこびた

五ノ二〇

二三ノ三

二ノ八

三〇ノ七

一〇四ノ二四

五四五ノ二

二八ノ一

一六ノ四

四二ノ一〇

七ノ三

一六四ノ二

一七ノ七

三七ノ二

三六ノ九

三二ノ三

三六ノ二

三八ノ三

四三ノ一

四三ノ二

二七ノ五

二六ノ六

○すくとげ

○すつくりと

○すつしり

○すつばと

同

○すつべり

○すでんどう

○すればたばる

○須磨の關

○角前髪

○松江の港

○すんくと

○すんと

同

同

○すんど

同

○すんと流し

○すんぼろ坊主

セ

一五三ノ二

四ノ四

二四ノ八

一九ノ三

一三ノ一

五七ノ二

三二ノ二

三九ノ三

七ノ五

六三ノ三

一三九ノ二

九六ノ二

五〇ノ四

三〇ノ二

二六五ノ一〇

六一ノ四

二九〇ノ二

五ノ六

五三ノ二

○贅こぎ

同

○誓紙

同

同

○誓詞、感詞、
石清水八幡宮も照覽あ

れ

しん八幡

南無三

同

同

同

南無三寶

同

同

同

同

同

同

同

二〇ノ三

四八ノ七

一一ノ五

四六ノ三

四七ノ八

二〇八ノ二

四四ノ五

八三ノ一

二〇九ノ六

四八九ノ三

四八ノ四

六三ノ二

六ノ五

七四ノ一〇

一〇ノ八

一三ノ八

三〇ノ二

四六ノ四

四六ノ四

四六ノ一〇

南無三寶

五〇六ノ二〇

八幡

一六〇ノ九

白癩

四三ノ三

二度具足を肩にかけず

一六九ノ七

弓矢八幡

一七六ノ六

同

一八七ノ九

同

三三ノ二

同

三三ノ二

同

五三ノ三

同

五三ノ八

同

七五ノ三

○清介

二九ノ二四

○成敗

四一七ノ六

同

三八ノ七

○暫文

三三ノ一

同

三三ノ一

○せいよう永久

七〇ノ五

○雪駄

一七ノ一

同

三九ノ九

同

四三ノ九

○關の孫六

四五ノ二

○赤壁

一五ノ四

○赤壁山

二〇ノ六

○鶴鶴

二七ノ二〇

○世間する

四八ノ二三

○列卒(セコ)

一六ノ二

同

一七ノ三

同

三三ノ一

○せくくしや

三六ノ五

○せちがな

三八ノ二

○せつ

七ノ四

○善哉々々

一九ノ二

○禪師坊(久上の禪師坊參照)

四三ノ八

○善哉々々

四二ノ二

○禪師坊(久上の禪師坊參照)

三三ノ五

○善哉々々

三二ノ八

○禪師坊(久上の禪師坊參照)

四三ノ六

○善哉々々

五八ノ五

○禪師坊(久上の禪師坊參照)

九五ノ二

○善哉々々

一〇三ノ三

○禪師坊(久上の禪師坊參照)

一四ノ六

○善哉々々

一七ノ二

○禪師坊(久上の禪師坊參照)

一三ノ五

同

一四ノ七

○先途

七四ノ七

○千の休齋

一八ノ一

○せんよ

三九ノ二〇

同

三八ノ三

○千里が竹

二二ノ三

同

二五ノ三

○せめ馬

一五ノ五

○責はたり

九ノ九

○世話が病み

六四ノ八

○左右

一六ノ七

同

二〇ノ五

○總家

一〇一ノ二

○雑口

一三ノ八

○惣左衛門

四三ノ一

同

四七ノ二

○惣七

四九ノ三

同

四二ノ六

同

四三ノ六

同

四三ノ六

惣七 四三四ノ四
 同 四三六ノ四
 同 四四〇ノ二
 同 四四二ノ三
 同 四四三ノ三
 〇惣々 三九九ノ四
 〇そんでない 三三三ノ九
 〇—そふな 五ノ二四
 〇左右なう 九六ノ六
 〇相馬の小太郎 二八八ノ二四
 〇曾我の五郎時宗（時宗參照） 三四六ノ二四
 〇曾我の母 三〇〇ノ二
 同 三七二ノ二四
 同 三三三ノ二〇
 〇素首 二八ノ二
 〇そこだめ 二五ノ二
 〇素戔鳴尊 二二三ノ三
 同 三四〇ノ五
 同 二四七ノ七
 同 二五一ノ四
 同 二六六ノ六

同 二七〇ノ七
 同 二八〇ノ二〇
 〇ぞくがみ 四三三ノ二三
 〇卒爾 三六四ノ四
 同 五〇八ノ二
 同 五六〇ノ二
 〇そでない 三三三ノ九
 〇そでになし 四八八ノ七
 〇袖屏風 一七〇ノ二
 〇外八文字 二二ノ九
 〇曾根崎 四六二ノ二四
 同 四五七ノ二〇
 〇曾根崎の狂言 七〇ノ六
 同 五八ノ二
 〇そび 二四ノ八
 〇ぞべくくと 二五ノ三
 〇蘇民將來 二五九ノ二〇
 同 二六六ノ一
 同 二七六ノ二
 同 二八六ノ四
 〇ぞめき歌 五五九ノ三

〇其許（ソモツシ） 一〇六ノ八
 〇そやされ 二九四ノ七
 〇空目 三三六ノ八
 〇反を打 四三七ノ六
 〇算盤橋 一四七ノ三
 夕
 〇大—字形 九八ノ三
 〇大かい童子 一四〇ノ三
 〇代官所 二一〇ノ七
 〇大事ない 二三五ノ二
 〇大司馬將軍吳三桂（吳三桂參照） 九三ノ二
 〇大職冠鎌足 二ノ一
 同 九ノ九
 同 三ノ二
 同 四七ノ一
 〇たいじよ立 二七三ノ三
 〇太宗皇帝 一ノ四
 〇大納言爲光 三五五ノ五
 〇太樂の平馬之丞 三四八ノ四

○平安盛

三五六ノ三

同

三六五ノ六

同

三六八ノ七

同

三七三ノ四

同

三七七ノ一

○たいろう殿

九三ノ二

○たわれ

八七ノ二〇

○高で身をうつつ

八八ノ二三

○高房卿

三六八ノ七

○高向の玄理

一五ノ四

同

四七ノ四

○竹

六三ノ六

同

六五ノ二

○竹下孫八左衛門

三六八ノ三

同

二八八ノ二三

○竹取の間

二八七ノ四

○たけなる胸

二四ノ五

○太四郎

三七七ノ二〇

同

三七八ノ二

同

三八七ノ三

同

三九ノ二

同

三九ノ二

同 ○疊橋

四〇九ノ一

○漂ふ

一四七ノ二

○立かけのんこ

一四九ノ二〇

○韃靼

五六ノ一

同

一ノ七

同

九三ノ三

同

二二ノ四

同

一一五ノ四

○韃靼夷

一五ノ三

○伊達

一六四ノ一

○伊達参り

四八三ノ四

○奉つて

一三三ノ二

○立分

五三ノ一

○棚貸

七三ノ七

○頼み

二ノ三

○頼もし立

三九八ノ五

○頼もしづく

二五ノ二〇

○太兵衛

五四七ノ四

○玉

四六〇ノ八

○たまか

六四ノ八

○珠海公

一三ノ二

同

四一ノ二三

同

四七ノ四

同

五一ノ二

同

四〇ノ二〇

○團下

三二五ノ一

○團三郎

六三ノ四

○だんない

二二ノ六

○大刀物(ダンピラモノ)

四八七ノ六

○だんぶ

四三〇ノ二

○だんぼらぼ

一一ノ七

○ためつすがめつ

五五ノ七

○太夫

一九六ノ九

同

一九八ノ二

同

三七八ノ四

同

六二ノ四

○だら聲

一六三ノ六

○ちがく

一〇一ノ五

○知行

九三ノ七

○畜生園

一四ノ四

○ちくらが沖

一四ノ四

ちくらが沖 一六ノ四
 ○ちくら者 一三ノ三
 ○ちご醫者 三九ノ四
 ○ちたい 四九四ノ二四
 六七ノ七
 ○地鉢 一五九ノ一
 同 二〇七ノ九
 同 三九五ノ八
 同 三九八ノ一
 同 一五四ノ二〇
 ○地團太 四九ノ五
 同 五五ノ二〇
 ○ちくつたんほと 二八八ノ四
 ○秩父の六郎 二〇ノ二〇
 ○治部右衛門 三三ノ二
 同 四三ノ二
 ○治兵衛 四三ノ八
 同 四三ノ二
 同 四七ノ一
 同 四七ノ五
 ○血みどらちんがいに 八三ノ四
 ○ちんからり 四六八ノ二四

○ちんた 四ノ九
 ○鳩鳥 三七ノ九
 同 一五〇ノ二
 同 三三ノ五
 同 一四ノ六
 ○著到 一八三ノ二
 ○茶筧髪 一五九ノ三
 ○茶の湯 一六二ノ四
 同 一〇八ノ二
 ○茶船 一八九ノ二
 同 六一ノ一
 ○茶屋者 三ノ三
 ○ちやるめら 二一六ノ八
 ○簾〔チャルメラ〕 五八ノ一
 ○茶碗屋嘉平次(嘉平次参照) 一五八ノ八
 ○中間 一六四ノ二
 同 一八ノ二〇
 同 五三ノ一四
 同 一四ノ四
 ○注進 二五ノ三

○忠太兵衛 一八ノ二
 同 一八三ノ二四
 同 一六ノ六
 ○中納言高房 三六ノ六
 ○中納言義兼(義兼参照) 三九ノ二四
 ○千世(お千世参照) 五九ノ三
 ○長 三八七ノ二
 同 三九七ノ一
 同 四〇六ノ七
 同 四一〇ノ三
 ○定 二五ノ三
 同 四四ノ一
 同 六〇ノ一
 同 一七五ノ四
 ○つこど聲 五四八ノ二
 ○張紙屋五郎九郎 五九ノ三
 ○趙高 九ノ二
 ○長作(印傳屋の長作参照) 六六ノ七
 ○長者經 四二四ノ二四
 ○帳臺 二〇ノ八
 ○てうど 八ノ四

てうど

同

○長樂城

○ちよがらかされ

○ちよびかは

○痴話

ツ

○通事

○通じ詞

○通路

○つがなく

○つがもない

○付届

○辻放下

○つくなや

○筒拔

○堤の彌惣

同

同

二二六ノ九

五三〇ノ三

一四四ノ二四

四八六ノ三

五三六ノ二

四〇ノ八

一四ノ一

五ノ二

一四ノ二

二〇〇ノ七

七〇ノ八

六九ノ四

四〇ノ七

六九ノ六

二六ノ三

六二ノ八

五八ノ四

三三ノ八
三六四ノ七

同

○づない

○鬮なし

○恒子の姫

○頭北面西右脇臥

○局

同

○局女郎

○綱(渡部の綱参照)

○つまがは

○つんと

○詰開かせ

○詰開き

○詰開かふ

○露

同

○釣替

○釣髭

○痴話文

三六四ノ二

二九四ノ二

五三九ノ三

三五五ノ五

四七九ノ四

三九八ノ四

五六ノ八

五六ノ二

三五ノ三

三七八ノ四

六六ノ二四

五九ノ二

二〇〇ノ三

四一〇ノ六

四三〇ノ二

二〇ノ二

二二三ノ四

一一三ノ四

三〇〇ノ二四
三五七ノ二

テ

○鄭芝龍

同

同

同

同

同

○出来いた

○出来しおつた

○出来した

○手形

同

同

同

○手管

同

同

○豊島屋七左衛門(七左衛門参照)

門参照)

九七ノ二

一〇五ノ二

一一ノ一

一一五ノ二

一五二ノ二

一〇三ノ一

一〇三ノ一

一〇ノ二〇

八二ノ五

三三ノ四

二四ノ六

三八三ノ五

四二二ノ二

六四ノ三

三三ノ四

三七九ノ四

三九八ノ三

四八三ノ三

○豊島屋 五〇三ノ二
 ○手つけぶた 四三ノ一四
 ○丁稚 一五ノ六
 ○手摩乳 二六ノ二
 同 二七ノ一
 同 二七ノ八
 同 二八ノ七
 同 二八ノ四
 同 三六ノ六
 同 三四ノ一四
 ○手の内 三六ノ二〇
 ○手ばしかふ 四五ノ二三
 ○手ばしかく 四八ノ五
 同 二五ノ六
 同 一九ノ三
 同 一三ノ七
 ○手見せ禁 二〇ノ一〇
 ○點打 四〇ノ一
 ○傳右衛門 四九ノ二
 ○てんがう 三〇五ノ六
 ○てんがう念佛 四八ノ二

○天職 五五ノ九
 ○天竺 一ノ七
 ○天竺牢人 六四ノ二
 ○天王寺 三九ノ六
 ○てんや者 六六ノ一
 ○手盛 四五ノ八
 ○寺子 三九ノ八
 ○手練 三八七ノ一〇
 〇土肥の禰太郎 二八ノ八
 〇どう 四三ノ二
 〇胴返し 四三ノ八
 〇陶朱公 一四〇ノ六
 〇どうすけなふて 二四八ノ二
 〇どうと 一三ノ五
 〇どうど 八ノ五
 〇遠見 四八ノ二
 〇胴慾 三五ノ二
 同 二六ノ三
 〇棟梁の臣 三三ノ二

ト

同 三三九ノ二三
 ○當話 四三ノ一四
 ○どか儲 二〇ノ五
 同 三三ノ一四
 ○伽 九五ノ六
 同 四一六ノ一四
 同 三〇〇ノ九
 同 三二〇ノ六
 ○時切 二九三ノ三
 同 三二六ノ四
 同 三五ノ一三
 同 三八ノ五
 同 三五三ノ二
 同 四九三ノ二
 同 四九八ノ四
 同 五〇二ノ四
 同 五〇六ノ一
 ○常夏 二九〇ノ三
 ○どしやう骨 七八ノ一
 ○どつかと 一七ノ六
 ○十握の寶劔 三九ノ六

十握の寶劔

同

同

同

〇どつこい

〇どつこひ合點

〇途でもない

〇飛梅

〇とほん

〇どまくれ

〇どんな事

〇巴御前

同

同

同

〇友切丸

〇照射

〇豊浦の寺

〇虎

同

同

同

二三ノ二

二四ノ二三

二五ノ四

二六ノ一

二七ノ八

二八ノ五

二九ノ二

三〇ノ三

三一ノ一

三二ノ二

三三ノ一〇

三四ノ二〇

三五ノ七

三六ノ四

三七ノ六

三八ノ七

三九ノ一

四〇ノ二

四一ノ五

四二ノ九

四三ノ四

四四ノ四

〇虎次郎

同

〇取沙汰

〇鳥の海彌三郎

〇採物

〇どろく

〇どろく者

〇どろめ

同

ナ

〇一な

〇ない

〇内義

〇内儀様

〇内證

同

同

同

同

〇中居

二六四ノ四

一八三ノ六

一三ノ八

二九四ノ三

二三五ノ五

四九六ノ一

四九三ノ五

四九三ノ三

四九四ノ三

二六ノ二

一五八ノ七

三八ノ二〇

四九五ノ八

一七五ノ七

二〇三ノ五

二二三ノ二

四八ノ六

四三ノ六

二三五ノ八

〇仲居のきよ

〇長崎の伊左衛門

〇長袖

同

〇中使

〇長門

〇長門印籠

〇長沼五郎

〇中の風

〇中原吉之

〇泣きしみづき

〇撫付髪

〇七ツ屋

〇波介

〇南京

同

〇南京城

〇男色

〇なんどり

〇難波屋の與左衛門

〇なんぼう

四七ノ六

四三ノ九

四二ノ七

二九七ノ九

六九ノ一〇

三九七ノ五

一六七ノ一

二八ノ六

四八四ノ一

二八ノ二

二四ノ四

一三ノ七

一六ノ七

一七ノ七

九ノ二

一一ノ三

一五ノ三

五三ノ二

三三ノ三

一九ノ三

一一ノ五

○何ぼう
○難與平

同

同

○なめすぎた

○奈落

同

同

○奈落々々金輪際

○奈落の底

○奈落の種

○ならず

○破落漢〔ナラズモノ〕

○奈良茶

同

○奈良諸白

同

○煮花

三五〇ノ七

一九八ノ二

二〇四ノ一

二三三ノ九

三三五ノ六

六八ノ三

一八ノ三

二〇八ノ四

三二八ノ五

二四ノ三

三〇〇ノ二

四一ノ二

三五ノ三

四一ノ一

四〇ノ九

四五ノ八

一八九ノ三

四一ノ一

四六ノ二〇

○苦口〔ニガクチ〕

○二月堂

○二才

○二字を首に懸

○錦手

○西の大寺

○仁田の四郎忠常

同

同

○につとり

○瓊々杵の尊

同

○二の足

○二の宮の姉御前

同

○二の宮の太郎安清

同

○二番ばへ

同

○にべもない

三〇七

三八ノ六

七〇ノ四

四八八ノ〇

五八ノ二

三六ノ九

二八ノ六

三四四ノ一

三四四ノ八

三四八ノ二

二四ノ二四

二二六ノ二〇

二二七ノ三

一五ノ三

三〇ノ七

三〇七ノ二

二九九ノ四

三四八ノ二

五二九ノ一

五三三ノ二

四五七ノ二

○人魚

○女孀

○庭錢

ヌ

○ぬくくくと

同

○ぬけくくと

○ぬくめ

○ぬつくり

同

○ぬつけりと

○ぬつぼり

○濡れ

同

○濡かけ

○濡者

ネ

○風算用

五ノ九

三〇ノ四

二〇ノ四

一三ノ六

五〇ノ七

一五八ノ三

一六四ノ七

七五ノ一

二五九ノ一

五四八ノ四

二六三ノ二

一七四ノ二

四二八ノ九

四三九ノ五

六二ノ七

五六一ノ一

二二七ノ四

二二七ノ四

○ねつたい坊主

三五ノ二

○根の國

三五ノ二

○ねび者

三九ノ二

○年季

一六四ノ五

○念比

六八ノ一

○念者

五三ノ九

同

五三ノ一

○なふ

五ノ二

○なふく

五ノ九

○遁れぬ

一六八ノ七

○のきざり

二七ノ六

○鋸商ひ

七〇ノ二

○野崎参り

四八ノ六

○のさばり

四〇ノ一

○のさばり返つて

四八ノ八

○のさばり頬づら

二七ノ八

○野出頭

五三ノ四

○のつけに

二六九ノ四

○のつさくと

九ノ三

○延のぶの文

三八ノ七

○飲しこり

六三ノ二

○のんこ

四八ノ二

○のんこらし

四八三ノ三

○のめく

八三ノ六

○のめく共

六六ノ六

○野良かほいて

三八四ノ四

○野良かほく

三八四ノ一

○のらつぼ

五七ノ六

○則風

二三ノ二

同

二八ノ六

○賣女

四八ノ五

○敗亡し

四六ノ二〇

○敗もう

五〇八ノ三

○梅勒王

九二ノ四

同

九九ノ七

同

一四七ノ二

○羽搔締

三四九ノ三

○馬鹿信心

三七ノ一

○博田小女郎(小女郎参照)

四四ノ二

○馬肝國

九三ノ四

○萩焼

八〇ノ四

○白はく

五六ノ三

○白人

四六ノ二四

○博奕一符牒

四四ノ五

○莫耶の劔

一三五ノ二

○白樂天

一三七ノ一〇

○羽黒の熊主

一四ノ二

○はけの彌五郎

四八三ノ六

同

五二八ノ六

○ばし

三二〇ノ二

同

五三ノ二

○馬周

三ノ四

○端ぜせり

四三ノ二

○橋づくし

四七四ノ九

○橋渡し

一六九ノ三

○八大龍王

一六ノ五

○八枚肩

二九ノ一

○八郎權の頭秀國

四二ノ一〇

○八色八面の惡蛇

二四ノ七

○八相	三〇八ノ一
○はつちや	四〇六ノ二四
○ばつと乗すればふはと乗 り	四八四ノ四
○服部育ち	三三四ノ三
○はづむ	三三七ノ三
○初昔	一六三ノ二三
○はづもう	六二ノ二四
○初紋日	二〇〇ノ五
○鳩の杖	二六二ノ五
○花	三九七ノ二
○花戦	九七ノ五
○花垣櫓の守	三六三ノ五
○鼻紙袋	三七九ノ二四
○花代	五五ノ六
○花盗人	三六〇ノ五
○埴安地神	二六三ノ二
○樊噲	一八ノ二
○榛谷の四郎重供	二九九ノ四
○はづぎりの名劔	二八三ノ七
○ばくん	二一ノ六

○祝子	七ノ五
○濱の宮	一五七ノ一
○播磨高砂の明神	六ノ五
○伴之丞	一六〇ノ二三
同	一六三ノ二
同	一七四ノ四
同	一七六ノ四
○半兵衛	五三七ノ一三
同	五三〇ノ五
同	五三二ノ一
同	五四一ノ二〇
同	五四七ノ八
同	五五二ノ八
同	五五四ノ三
同	五五九ノ五
○范蠡	九四ノ一四
○早打	二九九ノ五
同	三四八ノ二四
○葉屋の彦介	二〇六ノ七
同	二三三ノ八
○速目の臣	二三三ノ二

○腹筋な	一七八ノ二
○婆羅門栗毛	三八ノ二
○はりこかし	三四九ノ二三
○はりに	三五一ノ四
○はりりんく	一五八ノ三
ヒ	
○びかしやか	三七九ノ七
○日がな一日	一六四ノ九
○引出物	二ノ三
○引舟	一九七ノ七
同	三七九ノ二
○彦介(葉屋の彦介参照)	二〇二ノ九
○ひこずる	二〇三ノ五
○ひし	三八四ノ三
○菱屋嘉右衛門	四三三ノ六
○毘首羯磨	七三ノ二〇
○びたひらなか	四七二ノ二三
○左鎌	三四ノ二四
同	二六九ノ五
○備中鉢	一〇六ノ三

備中鞆

○ひつげなし

○人商人

○人買人賣

○一口商ひ

○一つ書き

○一ツ屋の五兵衛(五兵衛

参照)

○一出入

○人橋かけて

○人前廢つた

○人身御供

同

○一人腹

○一人武者

○ひとり武者

○美男草

○古(ヒネ)し

○捻餅

同

○非の入ぬ

一〇七ノ四

五三ノ一〇

三九ノ二

三八ノ六

三二ノ四

二四ノ一

六〇ノ四

四八ノ八

一四ノ六

一〇三ノ七

二七四ノ二〇

二八〇ノ二

一六ノ二

三五八ノ二

三六〇ノ三

一五ノ四

九五ノ五

二九五ノ二

二九五ノ三

一六三ノ二

○皴川

同

同

○檜木舞臺

○頻伽の聲

○ひんしやん

○ひんぬき

○白毫

○百日法華

○比喩、警句

○鬼の痴話

○顔は焚火の冷汗

○雲を放れし雷公の桑の

立木に挟まれ

○鐵の熱湯が咽を通る

○心粉にはたいた

○朱塗の熊手

○千世界の千日月一度に

見るが如く

○大海に横ばる鯨を蟻の

狙ふに異ならず

二六六ノ二

二七三ノ三

二八三ノ一

三九四ノ七

九七ノ一

五六ノ七

三六ノ四

三三ノ三

五〇三ノ二

三六ノ六

二五ノ四

二五三ノ三

一七三ノ二

二八二ノ〇

二四五ノ四

一四ノ五

九七ノ三

高砂の尉と姥が離別し

たやうな態

人參で行水させても

○兵庫鎖

○比翼

○ひよんな

○ひよんな事

○平(嘉平次参照)

同

○平岡の宮

○ひらぎの長(長参照)

同

同

○平ぐはい

○平戸

○平戸の郷

○平野屋

○びらりぼうし

○びり

○領巾磨山(ヒレフルヤマ)

一九六ノ八

二二ノ三

三六〇ノ九

一六七ノ二

八六ノ二

一〇九ノ六

四六五ノ二〇

七ノ二

七三ノ三

一三ノ四

三七ノ八

三九四ノ一

三九五ノ一

四一六ノ三

九七ノ三

一〇五ノ九

五八ノ七

四八三ノ七

四〇七ノ三

二四ノ二〇

○尾籠 三〇八ノ二三
 同 四九〇ノ二三
 ○廣庇 三四七ノ二〇
 ○廣文(北白河の廣文參照) 四二二ノ二

フ

○ふい 四八七ノ三
 ○ふう 三六ノ四

○風俗 八瀬大原の婚禮支度 三七ノ二
 若衆出立 一六ノ七
 ○風來人 一七ノ二三
 ○風流陣 九ノ四
 ○不覺 三六ノ五
 ○不覺人 三五八ノ二三
 ○ふか 三ノ一
 ○ふか 二五九ノ九
 ○不興 六ノ一〇
 同 一五二ノ八
 ○分限者 三八七ノ二〇
 ○房前の大巨 三四ノ六

○富士の人穴 三四三ノ二四
 ○無心中者 四六五ノ三
 ○不請 一七ノ七
 ○不祥 七八ノ七
 ○不所存人 三二七ノ一
 ○二神島 一三九ノ二〇
 ○二櫛半のはらげ髪 一八九ノ二〇
 ○藤澤寺 三〇六ノ一
 同 三四九ノ四
 ○藤津の浦 一二ノ二〇
 ○藤照姬 四ノ一三
 同 一三ノ二
 同 三六ノ二
 ○藤屋吾妻(吾妻參照) 二二ノ二
 ○不定 七ノ二四
 ○不調法 七九ノ七
 ○二日心 三八ノ二
 ○佛性 二ノ二〇
 ○佛頂づ 二三四ノ二三
 同 三三ノ一〇
 ○舟玉神 一七ノ九

○ぶに首 二二〇ノ七
 ○玻璃びん(フラスコ) 三九六ノ二三
 ○布留の御社 三九ノ二

ハ

○平右衛門 五三六ノ五
 同 五四四ノ二四
 ○平左衛門 四六ノ二
 ○平次景高(梶原平次景高參照) 三四九ノ二〇
 ○卞和 二ノ九
 ○返牒 二ノ四

ホ

○法印 四九八ノ五
 同 四九ノ六
 ○法皇(花山の帝參照) 三三六ノ六
 ○法界 一七三ノ七
 ○法界恪氣 一七二ノ二一
 同 二三五ノ二四
 ○房玄齡 二ノ五

○奉公日の出

三四二ノ二三

○保昌

三五八ノ二

同

三五九ノ九

同

三六二ノ二〇

同

三六三ノ九

同

三六五ノ二二

○坊主持

四八三ノ八

○方圖

二五九ノ一

○法圖

三九五ノ九

同

四三三ノ九

○ほうど

七〇ノ二四

○ほうどくはをぬかし

一六ノ四

○望夫山

一一四ノ二〇

○蓬萊國

五三ノ二四

○ほうろく頭巾

四四八ノ二三

○ほうろく火矢

一四〇ノ二〇

○火串

二八七ノ一

○歩障

二七八ノ四

○はたへた

四五〇ノ二〇

○北京

九二ノ二二

同

一二三ノ三

○ほで

二六三ノ二〇

○布袋乗

二九一ノ二〇

○ほてくろし

五五ノ二

○ほん

五八ノ二四

同

五九ノ五

○奔走

一六四ノ二四

○本多の次郎近經

二八九ノ二

同

三四〇ノ七

マ

○前髪ざかり

五三ノ五

○間男

一七三ノ三

○間をわたし

四六七ノ五

○まがくしき

一五ノ一

○まくし出し

二五ノ五

○覽隘修羅

八ノ三

○虱ほうけ

四三ノ二

○負用心

一六一ノ八

○孫右衛門

四七ノ五

同

四六一ノ三

○孫びさし

四八ノ九

○まざくと

一一ノ二〇

○升降し

三六ノ五

同

二八ノ二〇

○升形

二九ノ九

○まだくと

三三ノ一四

○また者

二八九ノ六

○陪臣「マタモノ」

二九一ノ二四

○待上臈

三七ノ七

○町乗物

五ノ一

○まちやう者

一八ノ五

○まつかせ

七五ノ二三

同

一七四ノ八

○まつかせ込んだ

四一九ノ七

○松の位

五五ノ八

○松浦が磯

一一九ノ五

○松浦濁

一三六ノ五

○的矢

二九七ノ一

○眞鳥の石丸

一四ノ二

○まなび

三七ノ七

○間に合す

四三ノ一

同

五七ノ七

○間日	二五ノ九	○身上り	四三〇ノ四
○情夫「マブ」	七九ノ三	○見落仕落	一三ノ三
○間夫	八五ノ九	○三笠山	六ノ六
同	八五ノ一四	○三熊野大人	二二ノ一四
○間夫狂ひ	八六ノ一	同	二四三ノ五
○萬	一六七ノ五	同	二四六ノ四
同	一七〇ノ一〇	○眉間尺	二〇ノ一四
○まんがなをろ	五二ノ五	○尊(素戔嗚尊参照)	三八五ノ二
○万戸將軍雲宗	三ノ一〇	○みしやがれ	五ノ五
同	一三ノ八	○身すがらの太兵衛	四四〇ノ六
同	三五ノ四	同	四五六ノ七
同	四七ノ二	○御臺所	二八七ノ四
同	四八ノ一〇	○道だて	二五七ノ七
○満月	二四ノ一三	○道行き文	
○萬病圓	一七三ノ二	○巖の松の(藤照姫)	三ノ二
○まんまと	七ノ五	唐子鬚には	二八ノ二
○まめで	四六ノ九	戀と小袖は(惣七小女郎)	四四〇ノ八
○丸「マロ」	一〇ノ四	比は十月十五夜の(小春治兵衛)	四七四ノ六
同	四九ノ一三	旅より旅に出雲路や	
ニ			
		○(素戔嗚尊)	二七ノ七
		妻戀ふ鹿の(とら少將)	三三〇ノ八
		名殘も夏の(お千世半兵衛)	五五五ノ一〇
		なます川よりゆらく	
		と(小菊)	四八一ノ六
		南無阿彌陀(嘉平次おさが)	八四ノ二
		春に育つも(興次兵衛吾妻)	三〇ノ五
		涌て出石の(權三おさゐ)	一七九ノ四
		○水揚	四三〇ノ五
		○三つがなは	三八六ノ三
		○水子	二七ノ六
		同	九九ノ四
		同	一〇二ノ二
		○三つ羽の征矢	二〇一ノ六
		○縁子	一五二ノ四
		○みの手	五一ノ四
		○身晴れ	一五ノ七

○耳無山

二六ノ七

○土産

二六ノ一四

○土産物

二五ノ一

○宮奴

七ノ五

○冥加

三七ノ一

○冥加ない

四三ノ一四

同

四四ノ二〇

同

五三ノ二

○冥加なや

三六ノ二四

○三好下駄

四四ノ二〇

○視目嗅鼻

四〇ノ二〇

○三輪の明神

三九ノ五

ム

○無下ない

五三ノ二〇

○無間の鐘

四三ノ二一

○聳引出

八ノ四

○むさい事

四三ノ二三

○むさと

二三ノ二四

同

一五九ノ一四

○むざん

三三ノ二三

○無慙

二八三ノ三

○無慙な

六三ノ二四

○むざんやな

三三ノ二

○虫強い

二六三ノ三

○むしやくし顔

五三ノ一

○無鉢

九五ノ二

○むつちりと

六八ノ九

○無徳心

三六ノ六

同

四〇ノ二三

○むのじ

三三ノ二四

○馬子の大臣

九ノ二四

○むんすと

一七ノ二〇

○紫の冠

八ノ二四

○むらくわつと

二〇ノ九

○室君

四〇ノ三

○室の戀里

六ノ六

メ

○名物―奈良の名物

四〇ノ二三

○命命鳥

五ノ六

○女敵

一八四ノ二〇

女敵

一八七ノ七

○めかり

五四九ノ三

○和布刈の月次

三三ノ九

同

二四ノ三

同

四二ノ二〇

○目くさり金

二三ノ三

○目代

一五九ノ八

○滅鬼積鬼

二四六ノ六

○目づくつた

二六〇ノ一

○めつかう

七〇ノ二四

○面額

一四八ノ一

○滅多腹

二三六ノ四

○面向不背の玉

二ノ三

モ

○申ても

五三八ノ四

○もがられた

二二八ノ七

○もがり

二〇八ノ五

○もがり奴

二六六ノ二

○塚山

二二二ノ一四

○木馬

三三三ノ三

木馬

○もさめ

○もじ

同

同

○文字ひらなちがへぬ身

○持こもつて

同

○もつけ

○物鉢

○勿鉢顔

○勿鉢なや

○持こすれば

○戻り橋

○御言伽

○物際

○紋日

同

○もめ

○もやく

同

三六ノ六

四七ノ一

五五ノ二

一九七ノ二四

二八九ノ二

五〇ノ五

三九ノ二

四〇ノ一

四九四ノ七

二八ノ三

四三ノ二

四七ノ五

一三ノ二

五八ノ八

四四ノ一

七七ノ六

七三ノ九

四四七ノ五

五二ノ三

三八四ノ八

三八五ノ二

○囉乳〔モラヒザ〕

○もらかし

○もらかせ

○森右衛門

同

同

○盛長

○諸涙

○諸白

○醪〔モロシ〕

ヤ

○八百屋伊右衛門

同

○八百屋半兵衛〔半兵衛參照〕

○薬罐聲

○やくたい

○屋尻切

○安清〔二の宮太郎安清參照〕

二七ノ一

五三ノ五

二九四ノ五

五五ノ二三

五九ノ一

五三ノ四

二八ノ九

一三ノ二

四七ノ三

三七ノ二

五七ノ八

五四ノ九

五七ノ六

三八ノ二四

三五ノ三

四八ノ七

三八ノ三

○安田の三郎

同

○やすらぬ花

同

同

○やだ

○八咫のお鏡

○山上の次官有風〔有風參照〕

同

○山崎與次兵衛〔與次兵衛參照〕

同

○山科の花山寺

○八岐の大蛇

同

同

○大和屋傳兵衛

○山本森右衛門〔森右衛門參照〕

同

○葵〔ヤマメ〕

○山脇小七郎〔小七郎參照〕

二八ノ二三

三六ノ三

三七ノ三

三八ノ四

三九ノ一

七五ノ三

三五ノ二

六ノ五

一〇ノ三

二〇ノ五

三六ノ二

二四七ノ二四

二七四ノ九

二八四ノ三

四七ノ五

四八ノ六

七八ノ四

五六ノ四

四

○山脇三左衛門

五七ノ八

○宵庚申

五四ノ二

○與次兵衛

二七ノ七

○八幡の三郎

二九四ノ二

同

五五ノ七

同

三五ノ一四

同

二九七ノ三

○好い手

一五九ノ四

○夜鷹

二七ノ七

○八幡の四郎

三三四ノ三

○楊香

一六ノ三

○—よな

四三ノ七

○流鎬馬

一五七ノ二

○用人衆

一六〇ノ二

同

五〇ノ三

○彌平次

四九ノ二〇

同

一七〇ノ五

○世になし者

三六ノ三

○野暮の粹

三七九ノ二

○欲市

四三〇ノ八

○妓

三六ノ八

○遺手

一九八ノ九

○欲天

八ノ三

同

五二五ノ五

同

三三ノ三

○横笛

三八ノ八

○與平(難與平参照)

二〇六ノ七

○遣手の龜

四〇九ノ二〇

同

四〇一ノ六

○與兵衛

四八ノ一

○遣手のかや

一九六ノ八

同

四〇二ノ三

同

四八ノ四

○遣手の鍋

三八三ノ四

同

四〇四ノ六

同

四八九ノ三

○遣戸

二〇ノ八

同

四〇七ノ一

同

四九〇ノ二四

○野郎帽子

四七四ノ三

○義兼

三七ノ六

同

四九ノ三

同

一九三ノ四

同

三七六ノ二

同

五〇五ノ九

ユ

○吉助

四〇四ノ八

同

五二ノ五

同

四〇八ノ六

同

五七ノ二〇

○結城友昌

二六九ノ一

同

四三ノ二

○よみとかうと

五三ノ三

○行合姉

二二ノ四

○與次兵衛

二〇六ノ三

○讀めたりく

四三ノ二

ヨ

同

二〇七ノ四

○頼朝卿

一六ノ二

ヨ

○鎧の引合

ラ

○頼光

○羅生門

○埒明

○埒の明

○喇叭

リ

○李海方

○りくぎを立

○利劍の鎌

○りつかうりくてい

○李蹈天

同

○格氣

○吝嗇―長者經

○麟徳殿

○柳歌君

一一ノ七

三六ノ二

三五ノ一

八一ノ六

一七五ノ七

三六ノ三

○柳歌君

同

○聊爾

同

同

○慮外

○慮外な

同

九九ノ四

一〇三ノ三

一一ノ四

二五九ノ三

五二ノ五

四八ノ一

六ノ一

一五ノ一〇

○戀愛

戀路には王位とても隔

なし

戀は昔もなまめかし

高き賤しき戀の曲

口

○老一官(鄭芝龍參照)

○廊下番衆

○郎九

○六尺

○呂州

ワ

○若狭の介則風(則風參照)

○和歌、詩句、俚諺

吾妻請出せ

毬栗頼鈍

古を

思ひきれとは

おんらが在所はの

柏屋さがは

紙屋の治兵衛

君を待夜は

戀と呼ばすと

苔衣

吳座よ枕よ

紺に鬱金に

紺屋の徳兵衛

これの見さんせ

在所女郎衆は

坂町邊のな通り筋

五六ノ三

六ノ五

三三〇ノ八

二三八ノ七

五六〇ノ三

五六ノ四

四三〇ノ二

五六ノ二〇

四五〇ノ一四

五二七ノ八

三七七ノ八

一三七ノ二

五〇五ノ五

一九六ノ一

四四九ノ四

四八二ノ二〇

二六二ノ一

八五ノ九

五月雨ほど 五五ノ九

さんさ思ひの 五ノ九

さん上ばつから 四七ノ一

三年以前の皐月暗 三三ノ六

青苔衣を帯て 一三ノ二

和女は藤屋の 三〇ノ二

大工どのより 一七ノ二

罪は重たし 三三ノ二

露の笹原 一八ノ五

鳥威し 一八ノ二

奈良茶かや 四ノ五

花飛び蝶駭け共 九ノ一

春に育つも 二〇ノ五

はるくくと 五六ノ四

船を出しやらば 四二ノ一

船は新造の乗り心 四八ノ一

懸蠻たる黄鳥 一〇五ノ八

物思ふ 四〇ノ一

八雲たつ 二七ノ七

やつしは甚左衛門 四八五ノ二

座る 一七八ノ二

行もちんつ 四八二ノ四

忘れぬ物よ 二二ノ八

我が戀路は 五五ノ二

〇若衆 五三ノ九

同 五三ノ一

〇わき心 三〇ノ七

〇わくさき 五八ノ四

〇譯知らず 三八〇ノ二

〇わごりよ 二七ノ九

〇和御寮 二七ノ五

同 二〇ノ二

〇わけ 一七ノ九

〇渡部の綱 三五七ノ二

同 三五九ノ一

同 三六一ノ四

同 三六三ノ三

〇妬しい(ワタマシイ) 三三六ノ四

〇綿屋小兵衛 二三八ノ二

〇わつさり 五〇五ノ二

同 二六一ノ二

〇和藤内 一〇五ノ九

同 一〇七ノ四

同 一一ノ二

同 二六ノ二

同 一九ノ一

同 三三ノ二

同 一五ノ八

同 一三ノ七

〇和藤内母 一七ノ六

同 二五ノ三

同 二八ノ二

〇鰐香背の臣 一三四ノ四

同 二〇ノ二

同 二二ノ八

同 二四ノ二

同 二五ノ二

〇わんざん 二七ノ三

〇わや 四三ノ三

近松淨瑠璃集下卷索引終

昭和五年九月十日 印刷
昭和五年九月十三日 發行

有朋堂文庫
近松淨瑠璃集下卷
(非賣品)

編輯者

塚本哲三

印刷者兼
發行所

東京市神田區錦町一丁目十九番地
三浦捷一

印刷所

東京市神田區錦町三丁目九番地
有朋堂印刷所

發行所

東京市神田區錦町一丁目十九番地
有朋堂書店

不許複製